

第16回秋季特別展

葛城の英雄・けはや

後援◆歴史街道推進協議会、當麻町相撲館(けはや座)

協力◆香芝市二上山博物館友の会・ふたかみ史遊会



2000
9/23^{SAT} → 11/12^{SUN}

●9:00~17:00(入館は16:30まで) ●月曜日休館

●観覧料

大人300円(250円) 高・大学生200円(150円) 小・中学生150円(100円)

※()内は20名以上の団体料金

※本料金で常設展もご覧になれます。



香芝市
二上山博物館

NIJYÔSAN MUSEUM KASHIBA-CITY

〒639-0243 奈良県香芝市藤山一丁目17番17号

香芝市ふたかみ文化センター内

TEL : 0745-77-1700 FAX : 0745-77-1601

葛城の英雄・けはや

香芝市良福寺に「腰折田」という地名が残っている。これは『日本書紀』垂仁天皇七年七月七日条に、當麻蹶速と野見宿禰が“相撲”をとり、野見宿禰が當麻蹶速の脇骨を折り、腰を踏み折って殺してしまったできごとに由来している。

これが相撲の起源とされ、奈良時代においては相撲節として、七夕節とともに七月七日の宮中の年中行事となった。当時は當麻邑であったが、現在は香芝市に含まれる。



勝手野6号墳装飾付須恵器細部(兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所)

●主な展示品

- ・勝手野6号墳出土装飾付須恵器
(兵庫県教育委員会埋蔵文化財調査事務所)
- ・昼神車塚古墳出土力士埴輪
(高槻市立埋蔵文化財調査センター)
- ・四条古墳出土力士埴輪
(奈良県立橿原考古学研究所附属博物館)
- ・平城京左京二条二坊十二坪出土墨書土器
(奈良市埋蔵文化財調査センター)
- ・明荷(双葉山使用)
(高田良信氏)



當麻蹶速の墓と當麻町相撲館(けはや座)



昼神車塚古墳埴輪配列復元(高槻市立埋蔵文化財調査センター)

企画展記念講演会

■9月24日(日) 14:00~16:00

演題「聖徳太子とそのブレンたち」

講師：高田良信氏
(法隆寺長老)

■10月1日(日) 14:00~16:00

演題「相撲の古代学」

講師：辰巳和弘氏
(同志社大学助教授)

■10月29日(日) 14:00~16:00

演題「女と葛城」

講師：中山千夏氏
(作家)
※ふたかみ史遊会第51回例会

■11月12日(日) 14:00~16:00

演題「古代の相撲—男相撲・女相撲・蹶速相撲」

講師：平林章仁氏
(大和高田市立片塩中学校教諭)
※ふたかみ史遊会第52回例会

★会場：香芝市ふたかみ文化センター・市民ホール
★いずれも事前の申し込みは不要ですが、当日発行の二上山博物館特別観覧券が必要です。

●最寄り駅からの略図

